

## 武漢事務所週刊ニュース（2015年1月3日～9日）

### 年内に武漢地下鉄 Wi-Fi 利用可能

1月5日 楚天都市報

武漢地下鉄に Wi-Fi を導入する予定。現在はまだテスト段階で、早ければ今年の年末に利用可能となる。

広州地下鉄の Wi-Fi 運営権も獲得している深セン南方銀谷会社が、武漢地下鉄の Wi-Fi に関する独占運営権を獲得し、Wi-Fi 敷設工事や運営などを行う。現在はテスト段階で、最短で今年の年末までに利用可能となる。

地下鉄構内では電波が複雑で、利用客が多く、地下鉄が高速運航の状態を保つため、地下鉄全域に Wi-Fi を導入することは極めて困難である。南方銀谷は上海地下鉄と深セン地下鉄に Wi-Fi を導入することに成功している。

### シトロエンの14年総販売台数は70万台、自動車業界トップ

1月5日 長江ネット

最近、地元企業の自動車の売れ行きがいい。

先日、神龍会社は2014年12月30日までの自動車販売実績を公表し、総販売台数は前年比27%増の70万台に達した。目標の65万台を大きく上回り、過去最高記録を更新した。

2015年の販売台数の目標を80万台に設定している。

## 地下鉄8号線第2期の着工時期が早まった

1月6日 長江ネット

昨日、地下鉄8号線第2期武昌南湖延伸の工事施行認可について、環境保全上支障がないと認められたため、予定より着工時期が早まったという。

審査する側の鉄道四院は、工事施工方案と環境対策について、市民の意見を聞いた。

地下鉄8号線第2期工事は、第1期工事の終点である梨園駅を起点とし、博物館駅、中南医院、水果湖、洪山路、小洪山、洪山区政府、南湖、湖北省農業科技院、野芷湖西路など12の駅を設置する。街道口駅で2号線に、雄楚大街駅で11号線に、野芷湖駅で7号線に乗り換えることができる。同線は全長17.4キロである。